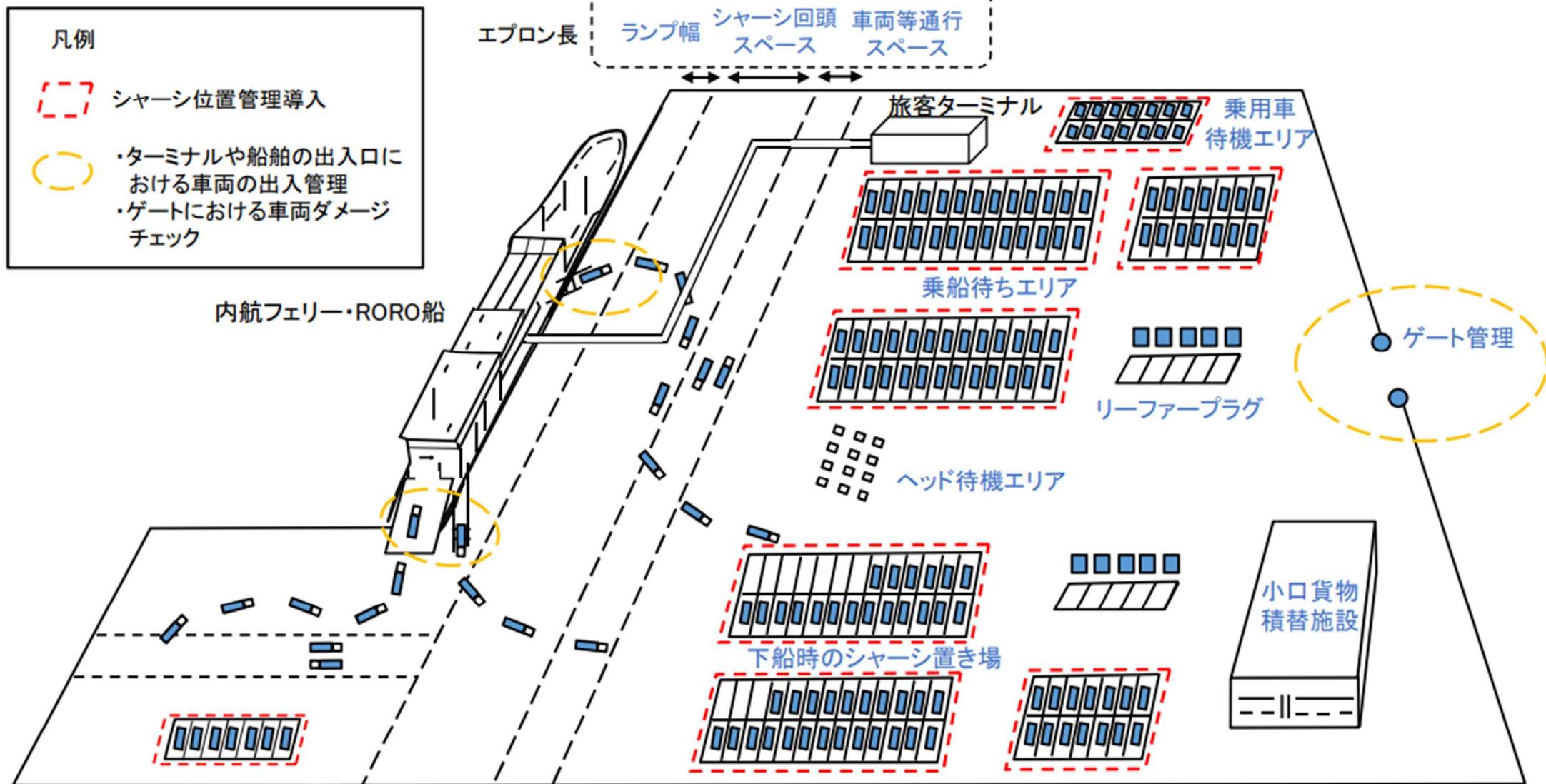


令和5年舞鶴市議会12月定例会

一般質問資料

[肝付 隆治 議員]

- ① 船舶やトレーラーの大型化を踏まえた岸壁の大型化や増深、シャーシ置き場等の整備促進の検討
- ② ターミナルにおけるシャーシの位置管理、入退場管理、ダメージチェックの効率化のためのシステム開発
- ③ その他(小口貨物積替施設、リーファープラグ等の整備促進の検討)



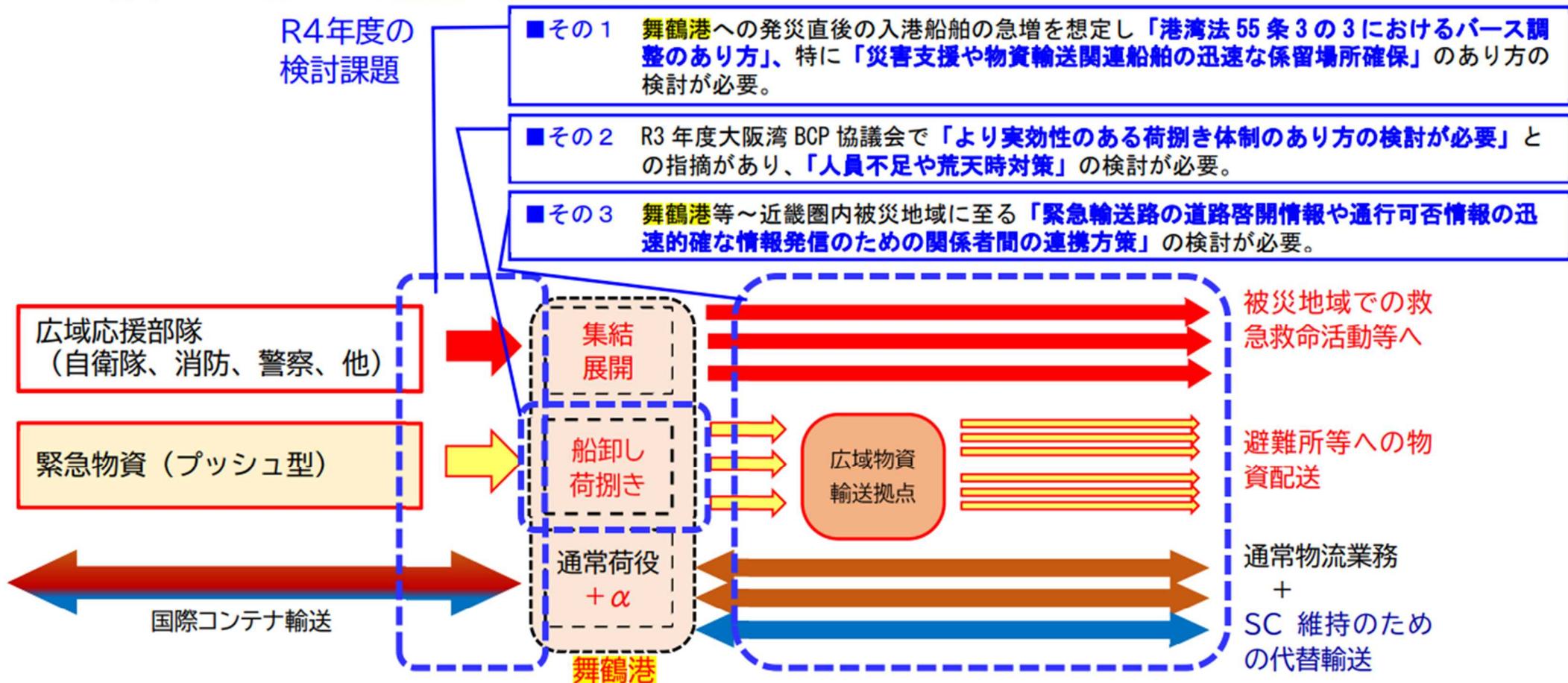
①

資料 2-2 舞鶴港を組み込んだ大阪湾港湾事業継続計画の検討

1) 舞鶴港を組み込んだ広域連携の全体像と今年度の検討課題

- ・ R4年度においては、南海トラフ地震時における舞鶴港経由の各種の緊急輸送（救急救命活動支援／緊急物資輸送）の実効性向上に向けて、以下、3つの具体の対応策を検討する必要がある。（※）
 - ①各種支援船団等入港を迅速的確に受入れるための係留場所の確保、調整(港湾法 55 条 3 の 3 の適用を含む)
 - ②緊急物資輸送における荷捌き要員確保や荒天対策についての具体方策
 - ③舞鶴港と被災地域を結ぶ緊急輸送路等の通行可否情報等の迅速な情報共有体制のあり方

図 2-2-1 南海トラフ地震における舞鶴港の役割と検討課題



大規模災害時を想定した被災地向け生活必需物資の共同配送 メーカー6社、卸2社、小売1社、物流3社による実証実験

■ 電子タグ(RFID)などIoT技術を活用した輸送物資の見える化とともに、非常時・緊急時に被災地以外から被災地への迂回路も含めた流通・物流網の構築に向けた事例創出のための実証実験を実施します。

| | |
|---------|--|
| 想定した災害 | 太平洋側での地震津波等の大規模災害により、関東・東北地方への物資供給ルートが断絶 |
| BCPルート① | フェリーを活用した海上輸送パターン |
| BCPルート② | 複数の物流拠点を活用した陸上輸送パターン |

(凡例)

- BCPルート①海上輸送パターン
- BCPルート②陸上輸送パターン

